

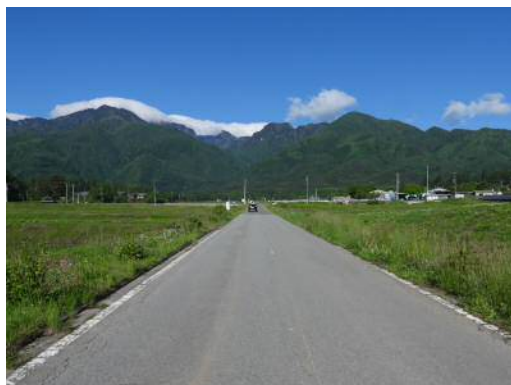
日向山ヒナタヤマ（1660m）

梅雨の合間を縫って、さわやか登山。

2021年5月23日（日曜日）

L：磯部 S、磯部 N、杉浦、服部文鳥

早々と梅雨入りしてしまった今年。
ため息の出る週末が続いたけれど、ようやく“晴れ”のマーク。しかも行事がコロナ禍で突然中止！（喜んですいません）
比較的近く、展望の良さそうな山へということで甲斐駒近くの日向山に向かうことにした。



さあ、日向山へ！

中央高速の須玉 IC を下りる頃までは雲も多かったけれど、尾白川溪谷 P に着く頃には、まるで夏空。

P は、すでに半分近くは埋まっていた。そこから 1 時間ほど登った林道脇の駐車場もすでに満車。路駐の車もいた。

今回は、ルートも短く、久々に歩くメンバーもいるので、写真を撮りながら、双眼鏡を覗きながら、ゆっくり進む。良く整備された、快適な道だ。



野鳥の声に耳をそばだて（アカハラ）・・・



コケの群生にしぼし足が止まる・・・



雑木林の中、時折赤いヤマツツジが咲き残っている。新緑がまぶしい。



木漏れ日を浴びながら・・・

頂上自体は見通しはきかないが、付近はなだらかで明るい樹林帯が広がる。大勢の登山者が、距離を保ちながら下界の息苦しきから開放されていた。



白砂の向こうには八ヶ岳が・・・

山頂の西、いきなり眼前に現れる見事な白砂の雁ヶ原からは、その異次元な世界の中に八ヶ岳、雨乞岳、甲斐駒ヶ岳など周囲の山が見渡せる。

特に堂々とした甲斐駒は圧倒的な迫力だ。

緩やかな登山道と白砂の頂上付近、そして大展望と、手軽な割りには変化も有り充実感が味わえる良いコースだと思う。



甲斐駒の雄姿！



今日のはのんびり志向4人組・・・

<参考①>

新東名～中央道までの中部横断自動車道が、この秋残りの一区間10数kmも繋がって全線開通します！

今回も登山口まで3時間かからず、山梨県の山も近くなったものですね・・・。

<参考②>

日帰り温泉は、混雑を避け「尾白の湯」ではなく、須玉IC近くの「むかわの湯」がすきすきで大正解だった。

<タイム>

尾白川溪谷P(7:35)－日向山(11:00-12:20)

－尾白川溪谷P(14:30)

(磯部S 記)